



四国ろうあ連盟 KIZUNA

2018年12月1日
第54号

768-0051 観音寺市木之郷町 1116 番地 1 西讃ふくろうセンター
四国ろうあ連盟 FAX 0875-27-7708
ホームページ <http://seisan-fukurou.jp/publics/index/13/>

発行人：竹島 春美
編集人：近藤 龍治

多様な性について考える ～四国手話学習会 手話でGo! 2018 愛媛～

2018年11月18日（日）愛媛県視聴覚福祉センターで「四国手話学習会手話でGo! 2018」を開催しました。今回はろうLGBTQセンター代表山本芙由美氏と山本諒氏をお招きして「多様な性と手話表現」の講演をいただきました。

多様な性やその手話も初めて知ることばかりで、勉強になりました。知っておくことがいかに大切だということがわかりました。



左／山本芙由美氏
右／山本諒氏



午後からは5つの分科会に分かれてそれぞれ学習をしました。

今回は新たにひとつの分科会を加えました。次世代のつどいです。それぞれの県の取り組みの報告や入会した理由、これからの夢を語り合いました。

実りある研修会でした。

▲次世代のつどい
仲間のこと、将来の夢など語り合

手話を創ろう

手話で話そう



手話を学ぼう



手話で学ぼう

四国ろう相談支援研修会 2018 秋 参加して

2018年11月3日(土・祝)四国ろう相談支援研修会を西讃ふくろうセンターで開催しました。参加者は21名でした。午前は徳島県から事例の報告をして、午後はロールプレイをしました。相談者が後ろ向きであるか前向きであるかによって支援方法が変わってくることも学びました。また支援者の姿勢とはなにかも考えさせられました。今回は初めてのロールプレイでいろいろ学べたと思います。



これからの行事予定

平成30年度
四国手話養成講座担当講師研修会
2019年3月11日(日)
10:00~16:00
香川県社会福祉総合センター
申込の方は各県協会にお願いします。

新刊のお知らせ



2000 円

手話の歴史やろう教育にかかわる教員養成の現状と課題、手話言語条例をめぐる言語論など盛りだくさんの内容です。ぜひお買い求めください。

高知県聴覚障害者協会、西讃ふくろうセンターで販売しております。

◆編集後記◆ 四国ろうあ連盟「KIZUNA」第54号をお届けします。

★四国手話学習会に参加してきました。LGBTQについての講演です。★知っているようで知らなかった自分を反省せねばと思いました。★多様な性とはなにか。根本のところから学ばなければなりません。無知が差別を生むことにつながります。★マイノリティ(社会的少数者)に光を与えなければならないと思いました。ろう者も同じです。★一人ひとりが持つ権利を大切にすることをもう一度考えたいと思いました。★みんな生きる権利があるから。たとえ一人のことでも意見を取り上げ、受け入れていく環境を整えていきたいと思いました。★掲載して欲しい原稿は、四国ろうあ連盟事務局、もしくは各県協会にご連絡ください。お待ちしております。